

雑木林ファンクラブ 通信

住所: 〒247-0013 横浜市区上郷町 1562-1 「横浜自然観察の森」 Phone 045-894-7474

特別寄稿「丹精込めてつくった作業台

お盆過ぎから約1ヶ月の間、雑木林ファンクラブに通い、作業台をつくらせていただきました。皮のついた木から、天板にする木材を切り出しところからはじまり、墨壺をつかっての採寸、バイスで材を固定し丸ノコで切断、電動かんなどで側面削り、サンダーで面取り、そしてのみでホゾ穴の切り出すまで体験しました。「やってみる？」と差し出された道具の多くは、ほんの1ヶ月前まで、名前も知らないものばかり。おずおずと手に取った墨つけも、電動工具ものこぎりも、やってみると“まっすぐ”がなかなか難しいものでした。そしてうまく力をかけられるように、立ち位置や道具の持ち方を調整し、ささやかなからだの使い方の工夫を試しているうちに、木工道も“構え”があるのかもしれない、などという思いになりました。

木工初心者である私たちが、横浜にゆかりのある間伐材で家具づくりを考えている、と今になって思えばなんとも無謀な試みに、大きな助け舟を出していただき、天板幅2mにもなる立派な作業台を完成することができました。

できあがった作業台は、今もほのかな木の香りがします。眺めていると、自然と近寄っていった、触れたくくなります。みんなで磨いて白肌になった天板、どっしりと存在感のある脚、丸みが可愛らしい反り止め。ひとつひとつの木を撫でると、じんわりとしずかな気持ちになります。この姿になるまでの時間、人がかけた分と自然が育てた分のすべてが、手をつたってくるからでしょうか。素朴で、手の痕跡が感じられる作業台は、私たちにとって自慢の一品です。

根気よくご指導いただきました片岡さん、橋本さん、工藤さん、鈴木さん、大越さんをはじめ、森の恵み入りのお味噌汁をくださった玉置さん、播磨さん、場所のご提供や制作物の説明を快くしていただいたZFCのみなさん、本当にありがとうございました！関内にお越しの際は、作業台の様子をぜひみにきてください。

処デザイン学舎 齋藤美和子



1. 8～9月の主な活動

- | | | | |
|-----------|------------------|-------------|--------------|
| ①8月27日(土) | 納涼会(森の家ババーベキュー場) | 運営会 | 18名 |
| ②8月31日(水) | 炭小屋内作業 | | 10名 |
| ③9月03日(土) | 食卓テーブル取り換え | ZFC 通信印刷発送 | 14名 |
| ④9月07日(水) | 炭小屋内作業 | | 6名 |
| ⑤9月10日(土) | トウネズ除伐 | 安全講習 | 10名 |
| ⑥9月14日(水) | 炭小屋内作業 | | 5名 |
| ⑦9月17日(土) | 炭小屋裏間伐 | トウネズ除伐 運営会議 | 午後桜林ツル切り 20名 |

2. 10月活動予定

- ①9月21日(水) 炭小屋内作業
- ②9月24日(土) 間伐体験 ZFC 通信印刷発送
- ③9月28日(水) 炭小屋内作業
- ④10月01日(土) クヌギ林草刈り 午後砂鉄採取
- ⑤10月05日(水) 炭小屋内作業
- ⑥10月08日(土) 炭小屋裏間伐 午後砂鉄採取
- ⑦10月12日(水) 炭小屋内作業
- ⑧10月15日(土) ヤマモモ間伐 運営会
- ⑨10月19日(水) 炭小屋内作業
- ⑩10月22日(土) 炭小屋木材かたづけ ZFC 通信印刷発送
- ⑪10月23日(日) 友の会森のボランティア祭り
- ⑫10月26日(水) 炭小屋内作業
- ⑬10月29日(土) CSR 支援 三菱 UFG 信託銀行調整中

以上